

猪名川流域浸水実績図

【昭和58年9月洪水】

(24日～28日)

台風10号

被害状況

死者 0人

負傷者 0人

全壊流失 0戸

半壊 8戸

床上浸水 353戸

床下浸水 2854戸

田畑冠水 39 ha



猪名川流域 氾濫シミュレーション図

現状で
昭和58年9月 洪水
1.0 倍
実績降雨が降った場合

最大浸水深

凡 例	
~ 0.50m	~ 0.50m
0.50m ~ 1.00m	0.50m ~ 1.00m
1.00m ~ 2.00m	1.00m ~ 2.00m
2.00m ~ 3.00m	2.00m ~ 3.00m
3.00m ~ 5.00m	3.00m ~ 5.00m
5.00m ~	5.00m ~



3. 1 これまでの治水事業の効果

河道改修、一庫ダム事業などにより、以前に比べて浸水被害は減少した。しかし、多田地区では浸水の頻度が高く、その下流川西池田地区も未改修区間が残っている。

猪名川流域洪水被害状況

【平成11年6月洪水】

(29日～30日)

梅雨前線

被害状況

死者 0人

負傷者 0人

全壊流失 0戸

半壊 0戸

床上浸水 121戸

床下浸水 835戸

田畑冠水 36 ha



3. 猪名川の治水の現状

3.2 上下流問題

◆早急に改修が望まれている箇所◆

浸水常襲地区である多田盆地の浸水頻度を軽減するには、銀橋狭窄部の開削が必要。開削により影響が生じる川西池田地区の改修が前提となる。